



教育目標：ゆめ・がんばり・わかちあい

園だより

令和3年4月23日 No 2号

ゆがわ幼稚園

発行責任者：林 久美子



新しい環境になって2週間が過ぎ、園生活のリズムによりやく慣れはじめてきた年少組さん。ひとつ上の学年に進級し、しっかりした顔つきになり友達と元気に遊んでいる年中・年長組さん。

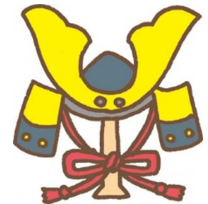
先日の年少組さんの保育参観では、ちょっぴり成長したお子様の様子をご覧いただけだと思います。

5月は、心地よい風を肌で感じながら思いきり身体を動かし、遊ぶことの楽しさ、そこででのきまりの必要性も遊びを通して体得していけるよう配慮してまいります。

*** 5月の保育目標 ***

【年少：ちゅうりっぷ組】

- ◇ 園生活の流れがわかり、安心して過ごす。
- ◇ 自分の好きな遊びを見つけて遊ぶ。
- ◇ 身近な自然に触れ親しみを持つ。



【年中：さくら組】

- ◆ 園での生活の仕方がわかり、自分なりにやってみようとする。
- ◆ 保育者や友だちとかかわって、好きな遊びを十分に楽しむ。
- ◆ クラスや同じ年齢のみんなでする活動を楽しみにし、自分なりに動くことを楽しむ。

【年長：ひまわり組】

- ☆ 戸外でのびのびと体を動かして、友だちといっしょに遊ぶ楽しさを味わう。
- ☆ 自分の思いを出しながら遊びや生活を進める。
- ☆ 身近な動植物にふれ、親しみをもつ。



【健康診断について】 健診に来てくださる先生方をご紹介します。

- ◇ 歯科（1回目：4/28 2回目：10/20）小久保俊一先生（会津坂下町：小久保歯科医院）
- ◇ 眼科 5/10（月） 米山高仁先生（会津若松市：順天道医院 米山眼科）
- ◇ 内科 5/25（火） 渡辺一雄先生（会津坂下町：小児科・内科 渡辺医院）
- ◇ 耳鼻科 6/2（水） 壁谷雅之先生（会津若松市：かべや耳鼻咽喉科クリニック）

日	月	火	水	木	金	土
25	26	27	28	29	30	1
2	3 憲法記念日 (祝)	4 みどりの日 (祝)	5 こどもの日 (祝)	6 誕生会 こどもの日祝 完全給食日	7	8
9	10 眼科検診	11	12 弁当の日	13 交通安全教室	14 尿検査	15
16	17	18	19 弁当の日 親子遠足⑤	20	21	22
23/30	24/31	25 内科検診	26 弁当の日 サッカー教室 ④⑤	27	28 英語④⑤	29

子どもにとって 絵本とは・・・

今年度も毎月絵本を購入していただくようになります。

園で楽しんだ絵本は、子どもにとって宝物。家に持ち帰ることで、もう一度親子で楽しめます。園から持ち帰った絵本を通じ、抱っこしたり向かい合ったりして読んであげましょう。親子のコミュニケーション作りの架け橋になります。

絵本は子どもが初めて出会う本です。絵本は目で見て、耳で聞いて楽しめます。子どもは物語の世界に自ら入り込み楽しむことができ、物語の世界が子どもの心の中に自然と広がっていきます。

園でも、子どもにとっての良い絵本をたくさん読んであげたいと思います。



《生活リズムを整えましょう!》

新年度の環境によやく慣れてきたと思ったら、もうすぐゴールデンウィークですね。休み明け、また元気に登園できるようになるためにも、規則正しい生活リズムを心がけましょう。

早寝早起きを心がけましょう

夜は9時頃までには寝るようにし、朝は7時に起きようがんばりましょう。十分な睡眠は「日中の疲れをとる」「体力の成長を促す」「病気を治す力が増す」ことにつながります。



朝ごはんをきちんと食べましょう

朝食を食べることで、体が目覚め、その日の体のリズムが始まります。よくかんで、しっかり食べましょう。

朝、家で排便ができるようにしましょう

朝ごはんを食べると、腸の働きが活発になり便が出やすくなります。朝はどうしてもあわただしくなりがちですが、十分なトイレタイムをとれるよう、家族全員で朝の生活を見直しましょう。



今年度も毎月1回、職員おススメの絵本を紹介していきます。ご家庭でも、絵本選びの参考にしてみてくださいね。今回の担当は・・・

今月のおススメ絵本

廣岡 淳子

「ぼく かめた」

かめは、いつも のんびりしているようにみえて、実は・・・そうじゃない時があるんです。かめの秘密がわかって、ますます幼稚園にいるかめが大好きになっちゃう絵本です。

作：長澤 星

発行所：WAVE 出版



あぶないよ! やめてね!!

幼稚園への登降園時、道路の縁石の上を歩いているお子さんを見かけます。中には、横断歩道を子どもだけで渡っている姿も・・・もし、バランスを崩して道路に落ちてしまったら? そこに車が走ってきたら? そう考えると、とても怖いですね。

車の乗降時から幼稚園の玄関までは、お家の方がしっかりお子さんと手をつないで、大切な命を守ってあげましょう。園でも、子ども達と交通ルールについて再度確認してまいります。